

！高齡熟女注意！

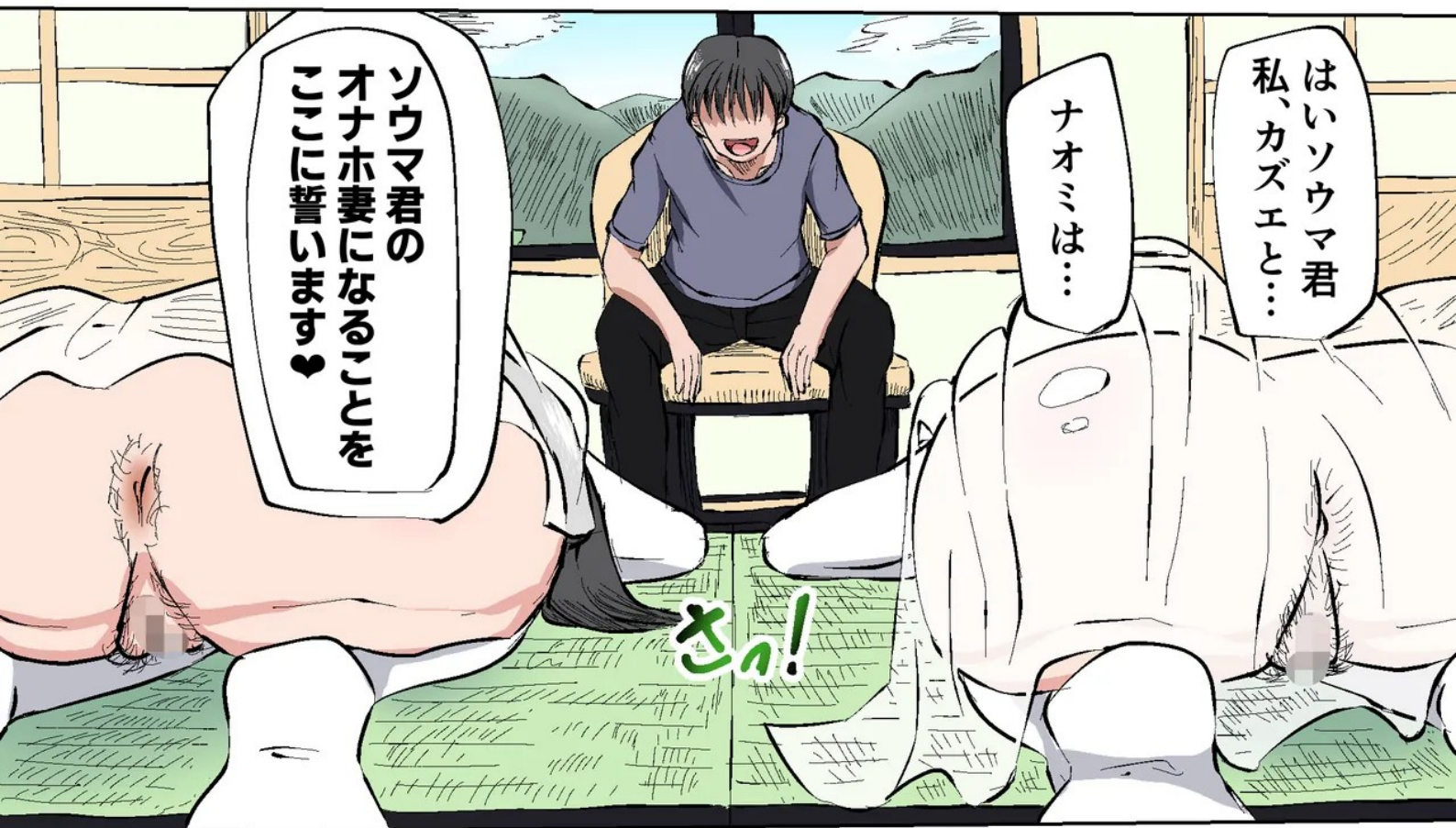
この物語はフィクションです。
実在の人物や団体などとは一切関係ありません。





それじゃあ
ばあちゃんたち
今日は特別な
日だからさ…

やることは…
わかってる
よね？

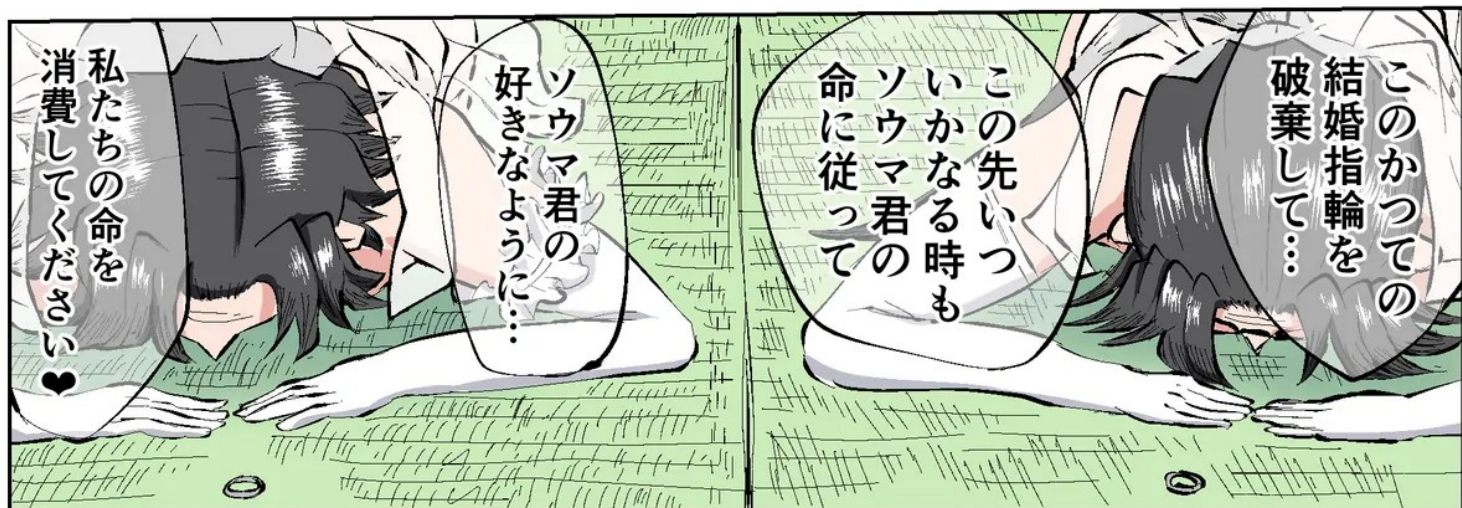


はいソウマ君
私、カズエと…

ナオミは…

ソウマ君の
オナホ妻になることを
ここに誓います♥

さん!



このかつての
結婚指輪を
破棄して…

この先いつ
いかなる時も
ソウマ君の
命に従って

ソウマ君の
好きなように…

私たちの命を
消費してください♥



ああ、ソウマ君のおちんちんが入ってきてるわ♥

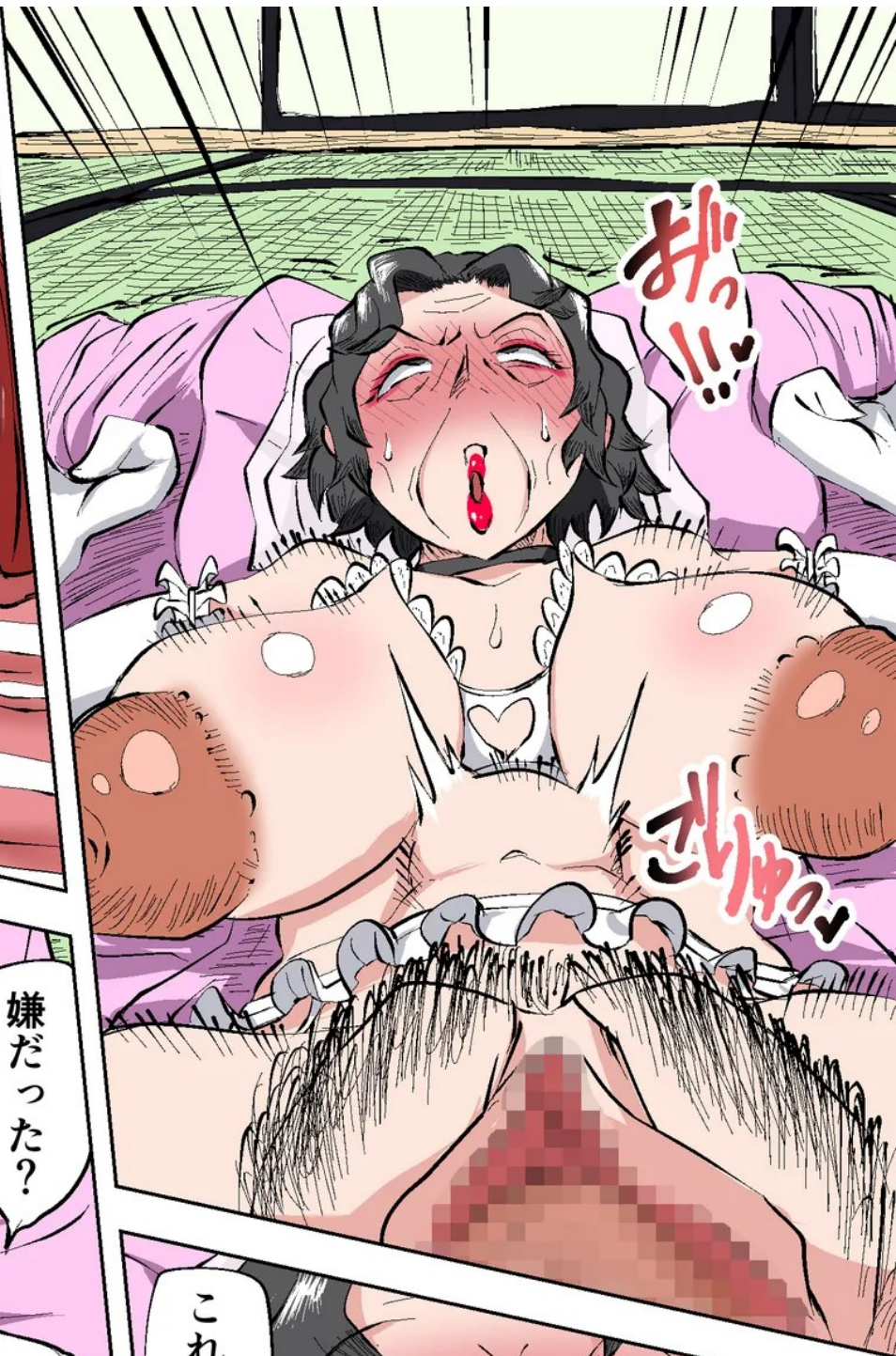
ふふ…
いつも通り
子宮ノックかしら？

キーン
キーン

ぬわっ！

その先？

いや
今日はその先だよ





いっしょ!!

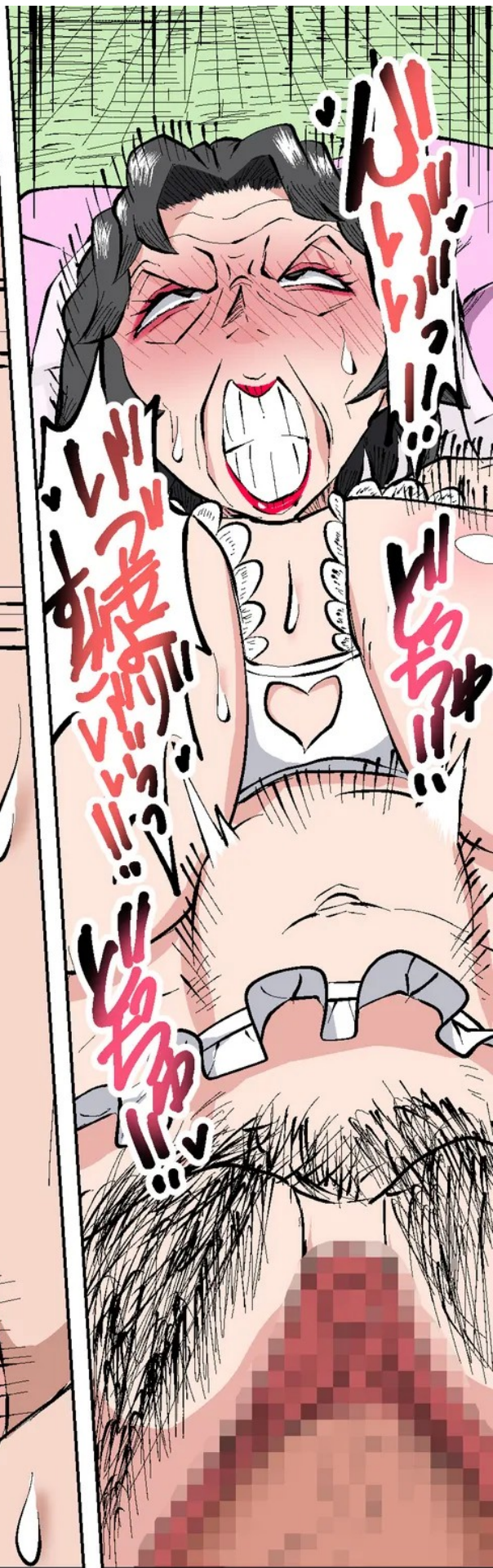
なにか
膣内に

射精して!!



ほらばあちゃん
どこに精液欲しいか
言ってみなっ!!

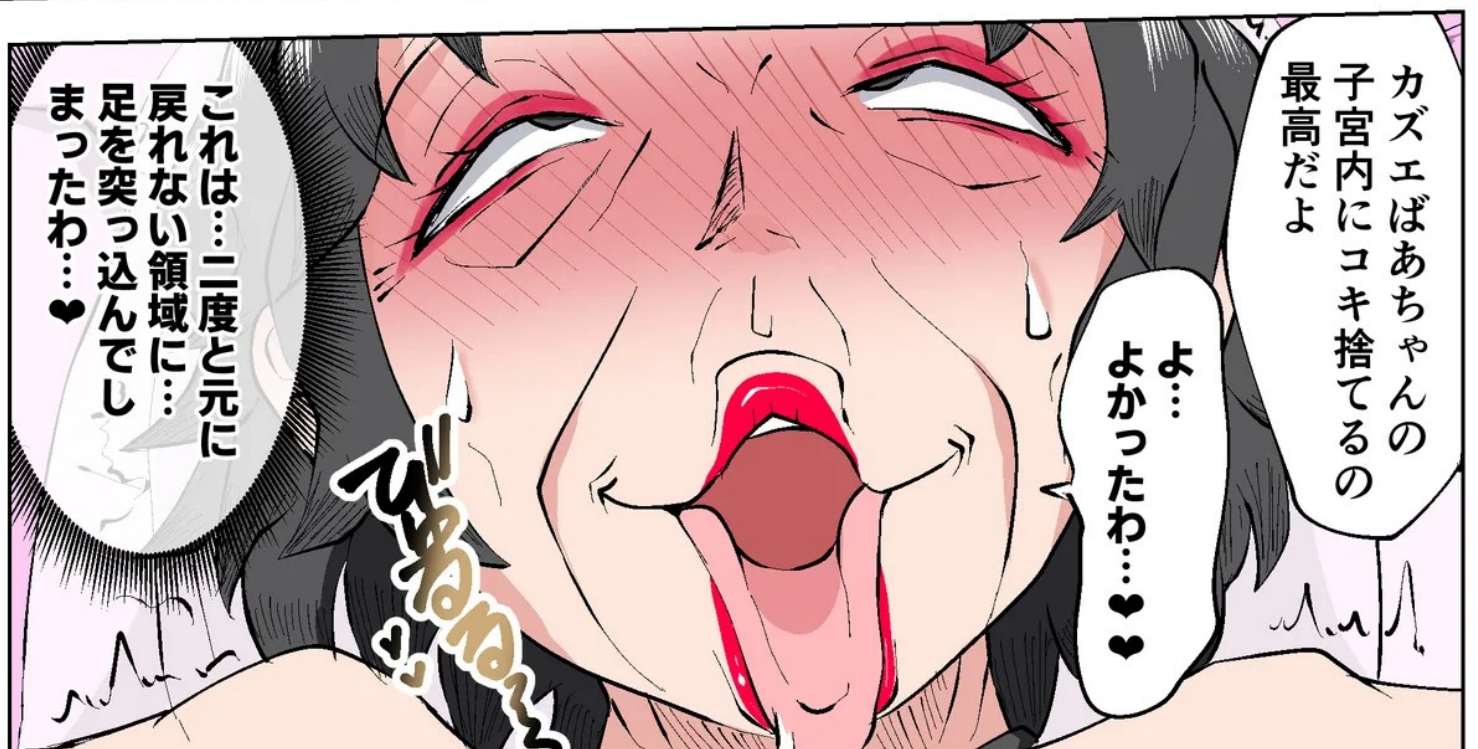
いっしょ!!

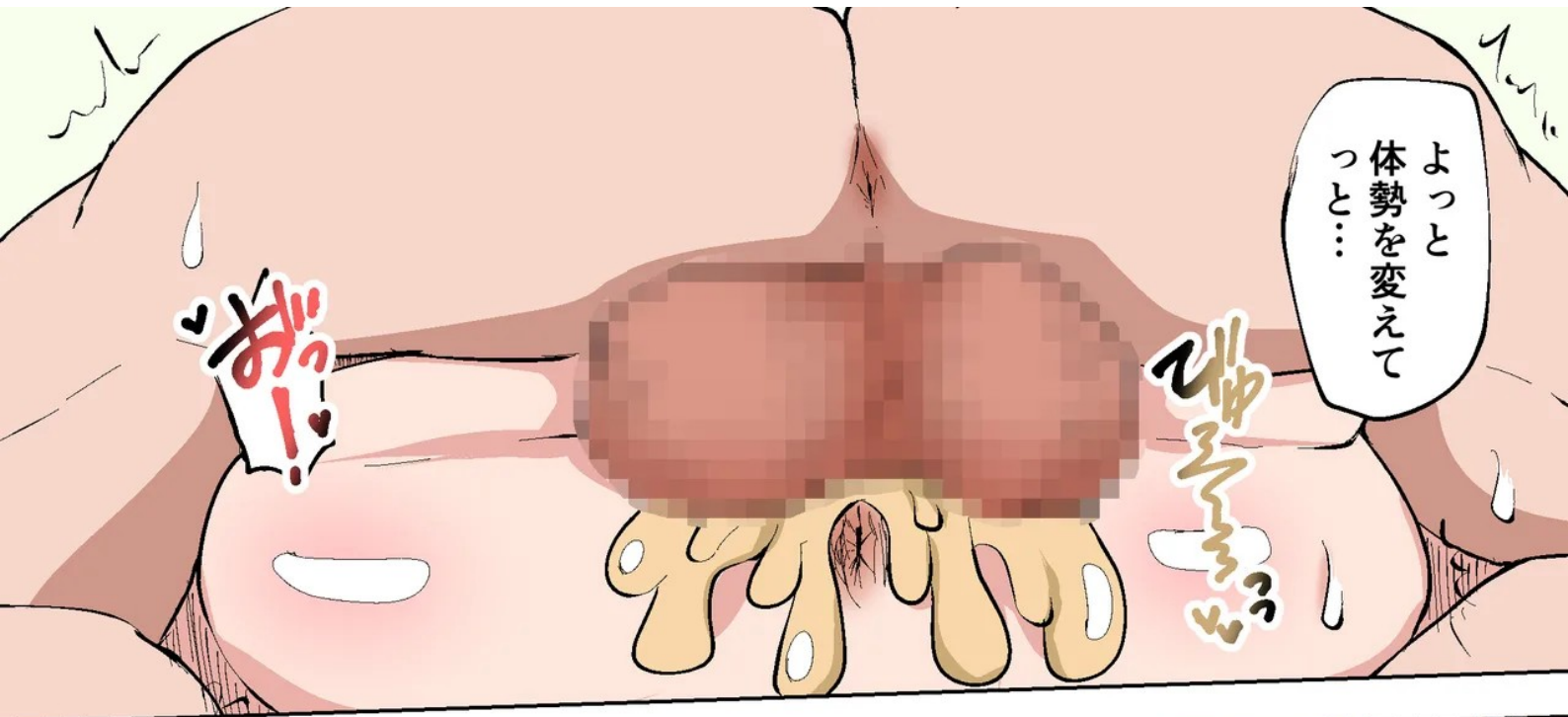


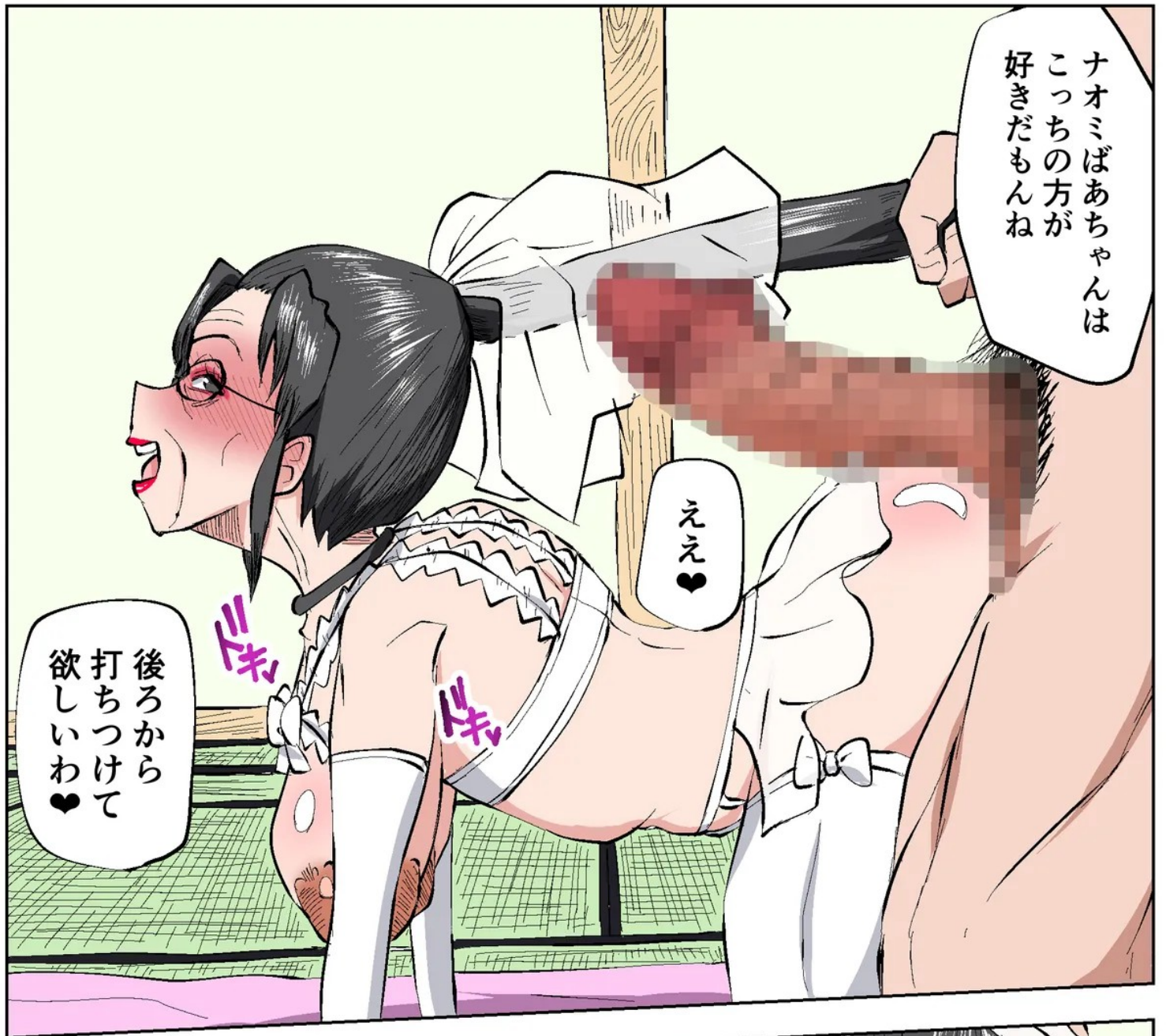
いっしょ!!

いっしょ!!

いっしょ!!







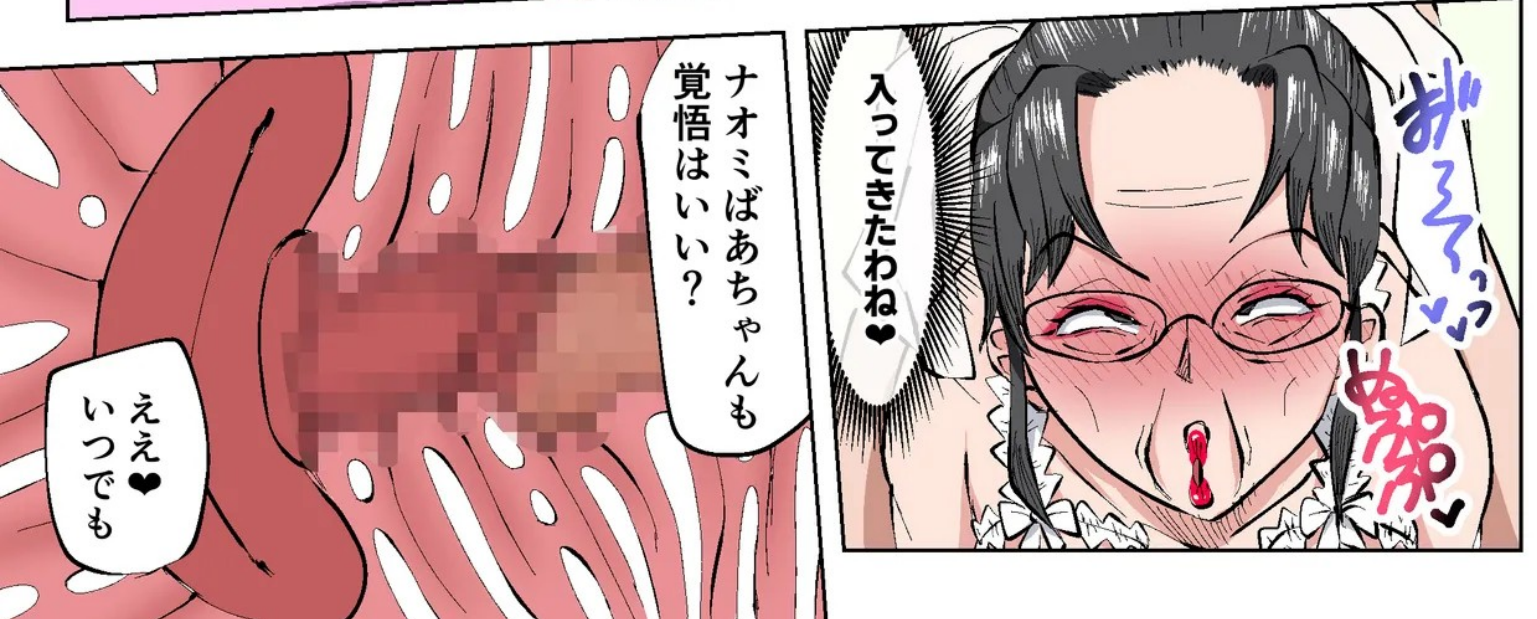
ナオミばあちゃんは
こっちの方が
好きだもんね

ええ♡

ヒキッ

ヒキッ

後ろから
打ちつけて
欲しいわ♡



おろろろ

ぬるぬる♡

入ってきたわね♡

ナオミばあちゃんも
覚悟はいい？

ええ♡
いつでも



奥にしっからり
射精するからねっ!



誓いのキスが
まだだよ

あら、そうだね♡

これで完璧に…
ふふ…これからもソウマ君に
使ってもらえるように
努力しなきゃね♡

ん♡

ん♡



ああ…♡♡
腕に力が入らないよ

おっと
ナオミはあちゃん

はーっ♡

はーっ♡

とさっ

ナオミばあちゃんに
カズエばあちゃんに
いや...

ナオミにカズエ

俺、もう少しで
1人暮らし始めるんだけどさ...
2人も今の家から引っ越して
俺と住まない？
その方が楽でしょ？

あたしは当然ついていくよ
カズエさんもそうでしょ？

当然ですね
...それでは...これから
よろしくお願ひしますね

あなた♡

れろ♡

れろ♡

